

下記の通り、誤記がありましたので訂正いたします。

頁	訂正箇所	誤	正
43	下から 7行目	これに対し高温高压ボイラーでは、本体伝熱面の吸収熱量の割合が小さくなるので、所要熱量を水冷壁管だけで吸収することが <b>可能</b> になり、過熱器での吸収熱量の割合が増すため、過熱器伝熱面積が増大する。	これに対し高温高压ボイラーでは、本体伝熱面の吸収熱量の割合が小さくなるので、所要熱量を水冷壁管だけで吸収することが <b>不可能</b> になり、過熱器での吸収熱量の割合が増すため、過熱器伝熱面積が増大する。